

2/24 輝かしい功績をたたえて



▲表彰を受けて笑顔の加古君と西村市長

加西市はスポーツの分野で優秀な成績を収めた、加古翔太郎君にさわやか市民賞とスポーツ賞賜金を贈呈しました。加古君はヴィッセル神戸 U-12 の選手として「全日本 U-12 サッカー選手権大会兵庫県大会」で見事優勝し全国大会へ出場しました。ポジションはゴールキーパーで「チームを救うのが自分の仕事。将来はプロになりたい」と力強く話しました。

3/3 ひな祭りで華やかに まちの活性化へ



▲ひな人形の前で記念撮影する買い物客

まちなか春陽堂は3日、ひな祭りの特別メニューを活性化拠点施設である OChanoMa など販売しました。ちらし寿司や甘酒など全て加西産の食材を使用しており、市内外から多くの方がイベントを楽しみに来られました。代表の玉田和夫さんは「あっという間に完売してびっくりしている。これからも地元に関与した活動をしていきたい」と笑顔で話されました。

3/7 春の息吹を感じ ウォーキング



▲沿道の景色を眺めながら歩く参加者

賀茂地区ふるさと創造会議（山下光昭代表）による三世代ふれあいウォークが古法華自然公園で催されました。播州弁にアレンジしたラジオ体操加西版で準備体操。その後、約 80 名の参加者が古法華寺や巨大石仏を巡りました。「青空のもと行われたウォーキングは最高でした。とても楽しかったので、また企画してほしい」と参加者も大満足のイベントになりました。

3/12 加西産トマトピューレを学校給食に



▲トマトを手に喜ぶ児童ら

市内の小中特別支援学校の給食に、加西の特産品である「加西とまと」のトマトピューレを使用したメニューが提供されました。加西トマト出荷組合がトマトの味を知ってもらいコロナ禍で不便な思いをしている子供たちを元気づけようと企画したものです。柳谷日麻莉さん（日吉小5年）は「加西トマトは初めて食べたけどおいしかった」と笑顔で話しました。

タウンピックアップス

広告

広告

第2次加西市スポーツ推進計画を策定

学識経験者やスポーツに関連する各種団体の代表者で構成される加西市スポーツ推進審議会へ「第2次加西市スポーツ推進計画」策定の諮問をおこない、令和3年3月2日に森田啓之会長（兵庫教育大学院教授）から西村市長へ答申いただき、当計画を策定しました。

当計画は、加西市の今後10年間のスポーツ行政の大きな柱となるものです。市民誰もが、「いつでも・どこでも・いつまでも」気軽に生涯スポーツができる社会、「しょうがいスポーツ応援都市・KASAI」の実現を図ることを基本理念としています。また、市民スポーツ活動の推進や、次の時代を担う子どもたちのスポーツをするきっかけの創出、生涯にわたりスポーツに親しみ、地域に誇りと愛着を持つことができる環境の整備、そして子どもたちが次の世代を担う子どもたちにスポーツを教える循環型の仕組みができる施策等を展開することなどが盛り込まれています。



▲西村市長に答申書を渡す森田会長

●問合せ先／文化・観光・スポーツ課 ☎ 42-8773

本物のプレーをみて感動とスポーツの持つ魅力を感じよう

加西市は、ヴィッセル神戸（J1リーグ）を応援する首長の会に加盟し、市をあげてヴィッセル神戸を応援しています。2月27日（土）、ノエビアスタジアム神戸にてヴィッセル神戸対ガンバ大阪戦を観戦し、本物のプレーとスポーツの魅力を感じられる応援バスツアーを企画しました。参加者からは「スタジアムで観戦するのは初めて、とても興奮した」などの意見をいただきました。

また、（株）姫路ヴィクトリーナとの包括連携協定事業の一環として、加西市からヴィクトリーナ姫路（V1リーグ）を応援するバスツアーを1月16・17日、2月6日の計3回実施しました。会場での一体感を味わいながら息の合った応援を楽しみ、プロのプレーを満喫しました。参加者からは「楽しく観戦出来てよかった」「面白くて大満足」など大変好評でした。



▲ヴィッセル神戸 vs ガンバ大阪戦の観戦の様子



▲ヴィクトリーナ姫路 vs 久光製薬の試合

●問合せ先／文化・観光・スポーツ課 ☎ 42-8773

無料アプリ「カタポケ」にて

無料 FREE



10言語対応「**市政情報**」をデジタルブックで配信中！



文字の拡大



読み上げ



翻訳機能



カタポケでも新型コロナウイルス感染症の最新情報をお知らせしています。是非ダウンロードしてカタポケアプリを活用してください。

「Catalog Pocket（カタポケ）」は、加西市の様々な情報を無料で閲覧できるアプリです。



▲ダウンロードはこちら▲

広告

広告